



平成30年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年2月9日

上場会社名 株式会社 アイ・ピー・エス
 コード番号 4335 URL <http://www.ips.ne.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 渡邊 寛
 (氏名) 伊東 穰
 TEL 06-6292-6236

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年6月期第2四半期の業績(平成29年7月1日～平成29年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年6月期第2四半期	982	40.2	16	53.1	15	53.0	9	56.3
29年6月期第2四半期	700	43.8	34	2.2	34	1.5	21	0.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年6月期第2四半期	4.00	3.98
29年6月期第2四半期	9.16	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年6月期第2四半期	1,226	805	64.3	330.08
29年6月期	1,245	802	63.5	330.98

(参考)自己資本 30年6月期第2四半期 788百万円 29年6月期 790百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年6月期		0.00		5.00	5.00
30年6月期		0.00			
30年6月期(予想)				5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年6月期の業績予想(平成29年7月1日～平成30年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500	8.3	130	15.4	130	11.7	89	20.8	37.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年6月期2Q	2,466,000 株	29年6月期	2,466,000 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

30年6月期2Q	77,000 株	29年6月期	77,000 株
----------	----------	--------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年6月期2Q	2,389,000 株	29年6月期2Q	2,389,000 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料)2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善し、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、地政学的リスクが依然として懸念されているものの、海外経済においては米国・欧州を中心に回復がみられました。海外経済の回復が大企業・製造業を中心に我が国の景況感の改善を後押しし、引き続き景気の回復が期待されています。

当社を取り巻く環境においては、システムのクラウド利用や更新需要の増加等により、企業のシステム投資は回復傾向がみられます。戦略投資としてのIT投資案件が増加しており、AIやIoT技術を利用した新しいビジネスの進展が期待されます。

かかる状況の下、当社は中堅・中小企業向けの国際標準業務システムを、SAP S/4HANA Cloudをパブリック・クラウドにて導入するサービス提供を行っております。当社はこのパブリック・クラウド版の提供を通じて、さまざまな業種と業務におけるグローバルなデジタルビジネスに向けたエンタープライズ対応機能を提供して参りました。顧客ニーズに適応した業務改善提案を実施するとともに、SAP ERP導入後の活用に向けたソリューションの提供を通じて、積極的なコンサルティング活動を推進してきました。また、従来より実施しているテレマーケティングやセミナーを充実させ、より積極的な営業提案を行ってきました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高9億82百万円（前年同期比40.2%増）、営業利益16百万円（前年同期比53.1%減）、経常利益15百万円（前年同期比53.0%減）、四半期純利益9百万円（前年同期比56.3%減）となりました。

なお、当社はERP導入事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 財政状態の分析

当第2四半期会計期間末における当社の財政状態は、前事業年度末と比較して、資産合計が18百万円減少して12億26百万円となり、負債合計が21百万円減少して4億21百万円となり、純資産合計が2百万円増加して8億5百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ1億67百万円減少し、4億72百万円となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは1億53百万円の支出（前年同期は49百万円の支出）となりました。これは売上債権の増加による支出2億13百万円（前年同期は44百万円の支出）、たな卸資産の増加による支出27百万円（前年同期は41百万円の収入）、前受金の減少による支出1億4百万円（前年同期は1億60百万円の支出）、仕入債務の増加による収入58百万円（前年同期は20百万円の収入）等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは1百万円の支出（前年同期は38百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出6百万円（前年同期は0百万円の支出）等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは12百万円の支出（前年同期は12百万円の支出）となりました。これは主に、配当金の支払による支出11百万円（前年同期は11百万円の支出）等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年8月10日に発表しました第2四半期累計期間の業績予想を修正しております。その内容につきましては、平成30年2月5日に公表しております「第2四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、通期の業績予想につきましては、現時点におきましては、平成29年8月10日に公表しました予想を据え置いております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	639,888	472,242
売掛金	167,145	363,501
電子記録債権	—	17,398
仕掛品	41,746	69,285
その他	121,794	49,822
流動資産合計	970,575	972,250
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	19,277	18,865
工具、器具及び備品(純額)	7,107	10,601
土地	19,003	19,003
リース資産(純額)	3,521	3,114
有形固定資産合計	48,909	51,585
無形固定資産		
ソフトウェア	91,491	74,180
その他	3,919	3,584
無形固定資産合計	95,411	77,765
投資その他の資産		
繰延税金資産	32,398	32,299
差入保証金	69,425	63,543
その他	28,376	29,178
投資その他の資産合計	130,200	125,021
固定資産合計	274,521	254,372
資産合計	1,245,096	1,226,622
負債の部		
流動負債		
買掛金	40,993	99,205
未払金	89,114	96,671
未払費用	1,724	1,177
未払法人税等	7,801	8,648
賞与引当金	9,180	8,138
前受金	148,664	44,431
その他	10,346	18,535
流動負債合計	307,824	276,809
固定負債		
退職給付引当金	101,509	117,763
その他	33,145	26,892
固定負債合計	134,655	144,655
負債合計	442,479	421,465

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年6月30日)	当第2四半期会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	255,250	255,250
資本剰余金	94,202	94,202
利益剰余金	463,353	460,985
自己株式	△22,223	△22,223
株主資本合計	790,581	788,214
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	118	341
評価・換算差額等合計	118	341
新株予約権	11,917	16,601
純資産合計	802,617	805,157
負債純資産合計	1,245,096	1,226,622

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成29年12月31日)
売上高	700,978	982,944
売上原価	473,213	764,560
売上総利益	227,765	218,384
販売費及び一般管理費	193,218	202,168
営業利益	34,547	16,216
営業外収益		
受取利息	31	24
未払配当金除斥益	61	143
為替差益	—	118
その他	0	40
営業外収益合計	93	326
営業外費用		
支払利息	62	57
為替差損	94	—
コミットメントフィー	436	450
その他	—	47
営業外費用合計	593	554
経常利益	34,048	15,988
税引前四半期純利益	34,048	15,988
法人税等	12,153	6,410
四半期純利益	21,894	9,577

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年7月1日 至平成29年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	34,048	15,988
減価償却費	5,291	21,115
株式報酬費用	4,268	4,684
差入保証金償却額	342	464
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	6,688	16,253
受取利息	△31	△24
支払利息	62	57
その他の営業外損益 (△は益)	374	422
売上債権の増減額 (△は増加)	△44,651	△213,754
たな卸資産の増減額 (△は増加)	41,246	△27,538
仕入債務の増減額 (△は減少)	20,400	58,212
前受金の増減額 (△は減少)	△160,210	△104,232
前払費用の増減額 (△は増加)	90,890	74,836
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△36,200	13,761
その他の資産の増減額 (△は増加)	912	△2,865
その他の負債の増減額 (△は減少)	△4,495	△6,471
小計	△41,063	△149,091
利息の受取額	31	24
利息の支払額	△62	△57
法人税等の支払額	△7,989	△4,428
営業活動によるキャッシュ・フロー	△49,083	△153,552
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△445	△6,145
無形固定資産の取得による支出	△15,752	—
差入保証金の差入による支出	△11,709	△75
差入保証金の回収による収入	—	5,520
貸付金の回収による収入	500	500
保険積立金の積立による支出	△1,200	△800
子会社株式の取得による支出	△10,000	—
その他	△179	△277
投資活動によるキャッシュ・フロー	△38,786	△1,277
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△11,750	△11,931
リース債務の返済による支出	△290	△434
その他	△436	△450
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,478	△12,815
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△100,348	△167,646

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成28年7月1日 至 平成28年12月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成29年7月1日 至 平成29年12月31日)
現金及び現金同等物の期首残高	549,900	639,888
現金及び現金同等物の四半期末残高	449,552	472,242

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金については、当第2四半期累計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。